

郷土の英雄の生誕一一一年を祝う 勇壮に岩井将門まつり

—— 坂東市・國王神社など

平安時代の昔、坂東市を中心に活躍した「平将門」は千年の時を経て今でも、ふるさとの英雄として敬愛されています。
将門は関八州をおさめ、自ら「新皇」と称したことから朝廷から反逆者とみられ、天慶の乱で敗れて短い生涯を閉じました。しかし、その姿は近年になって多くの歴史研究者によって、再評価されることになりました。

その結果、昭和51年にはNHKの大河ドラマ「風と雲と虹と」で将門が主人公として放映されることになりました。

この地元の英雄の勇姿を現代に蘇らせようと昭和47年から始まったのが「岩井将門まつり」です。



将門の娘「如蔵尼」が創建したと伝えられる國王神社のうつそうとした杉並木の中を、将門公率いる武者の軍勢が神田明神将門太鼓が鳴り響く中参進し、戦勝祈願を行います。出陣式では、弓道の模範演武が披露されます。

武者行列は、将門の誕生・京の都での活躍・叔父達との領地の争い・新皇宣言・そして出陣といったように、物語形式の構成となります。各シーンの象徴的な場面を乗り物の上で演出し、場面ごとに乗り物からナレーションがあり、会場の商店街がこの一日限定の平将門のテーマパークのようになります。

まつりの最後には山車も繰り出し、多くの太鼓が見事な競演をみせてくれます。将門の本陣で行われたという軍楽が始まりといわれる県の指定無形文化財の「神田ばやし」はぜひ聞いてもらいたいものです。

この秋、坂東で再現される平安絵巻でタイムスリップしてみたいかがでしょうか。

〈参考文献〉坂東市観光協会ホームページなどから

第40回 岩井将門まつり 11/10(日) 10:00~16:00 ※雨天中止

会場：坂東市國王神社と岩井商店街

●「相馬野馬追騎馬隊」が特別参加します。



【問い合わせ】坂東市観光協会 TEL.0297-20-8666
【アクセス】つくばエクスプレス「守谷駅」からバスで30分

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU 茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(大代) <http://www.ibaraki-isuzu.co.jp>